

AFP環境を核としたソリューションの概要

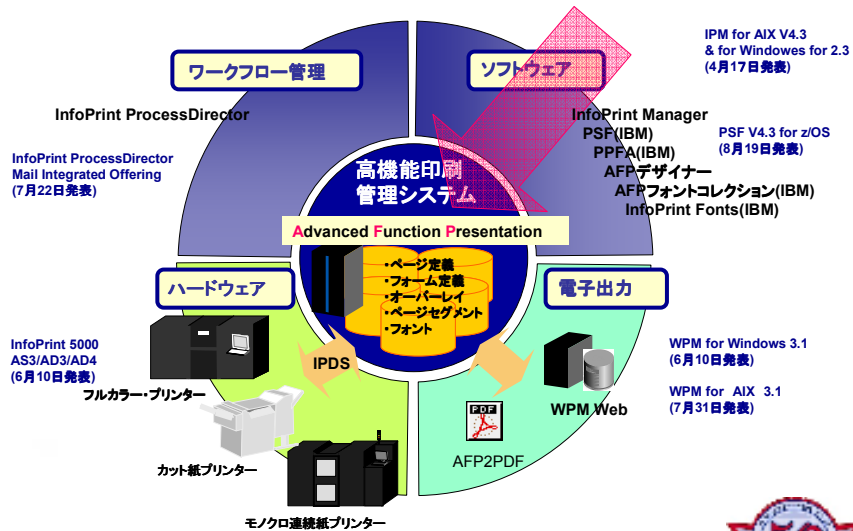
インフォプリント・ソリューションズ・ジャパン株式会社
販売戦略室 営業推進

石塚 貴志



インフォプリントの目指すものは、

このセッションでは、AFPアーキテクチャーを中心にお話させていただきます。

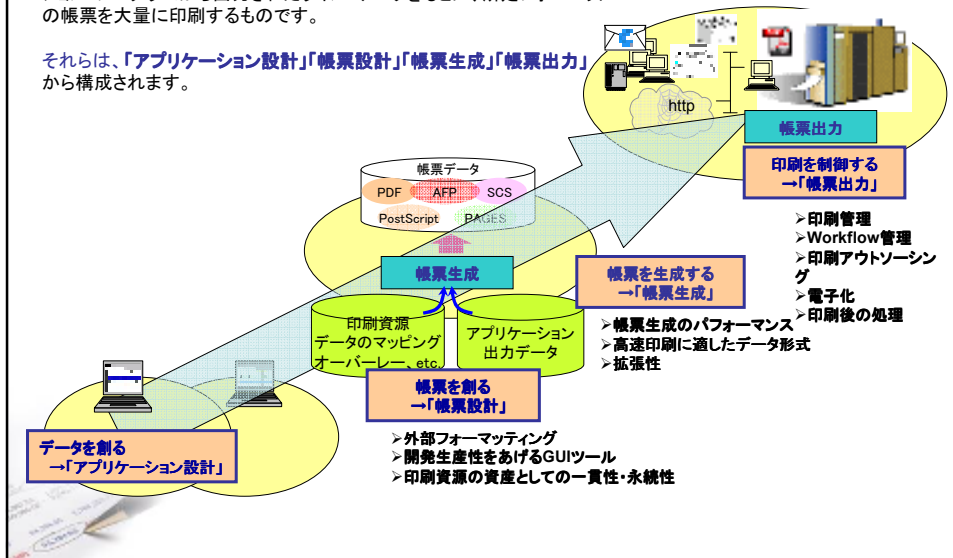


情報システムの帳票出力プロセス

帳票出力のプロセスと要件

情報システムの帳票出力は、PCからのイメージ印刷と異なり、アプリケーション・プログラムから出力されたライン・データをもとに、所定フォーマットの帳票を大量に印刷するものです。

それらは、「アプリケーション設計」「帳票設計」「帳票生成」「帳票出力」から構成されます。



AFPとは、

AFP(Advanced Function Presentation)は、約25年の歴史がある統一されたプリンティング・システムのアーキテクチャーです。

このAFPアーキテクチャーに基づき、過去に設計された帳票が最新のAFPプリンターでそのまま印刷が可能で、

「お客様の資産の保護」が実現されるとともに、

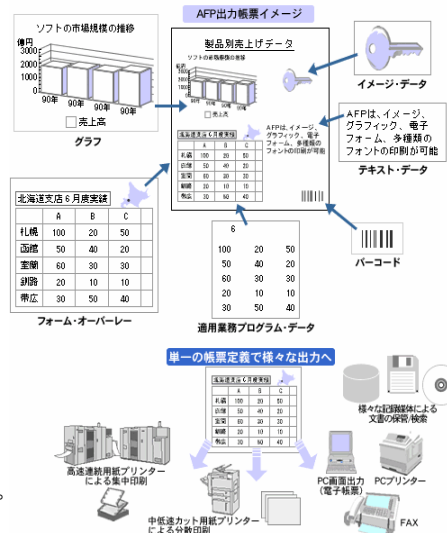
「さまざまな出力媒体に全く同じ出力が得られる」柔軟な運用体制の構築が可能になります。

また、信頼性の高いエラー・リカバリー機能により、

「重要な企業データの印刷に欠かさないデータ保全性」を提供します。

この「資産の保護」や「さまざまな出力媒体に全く同じ出力」が実現できているのは、AFPの考え方が確立された設計思想に基づいて出来上がってきたからです。

AFP(Advanced Function Presentation)



AFPアーキテクチャーに基づく帳票出力の特長

従来型のライン・モード印刷

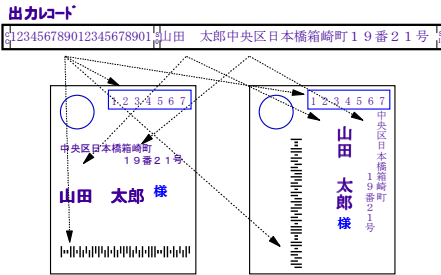
1	6
札税 100	20 50 70 240
商税 50	40 20 50 160
室税 60	30 30 20 140
別紙 20	10 10 20 60

通用業務プログラム・データ

北海道支店 6 月度実績					
営業所	A	B	C	D	合計
札税	100	20	50	70	240
商税	50	40	20	50	160
室税	60	30	30	20	140
別紙	20	10	10	20	60

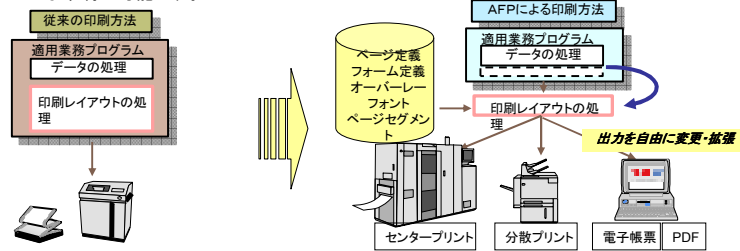


AFPのフィールド・マッピング



AFPアーキテクチャーの価値

AFPアーキテクチャーは帳票のレイアウトなどの設定がアプリケーションから独立しているため、帳票レイアウトなどの変更の際にアプリケーションを修正することがなく、生産性の向上が図れます。また、同一の印刷資源/データで電子帳票/PDF/レガシーな印刷が可能です。

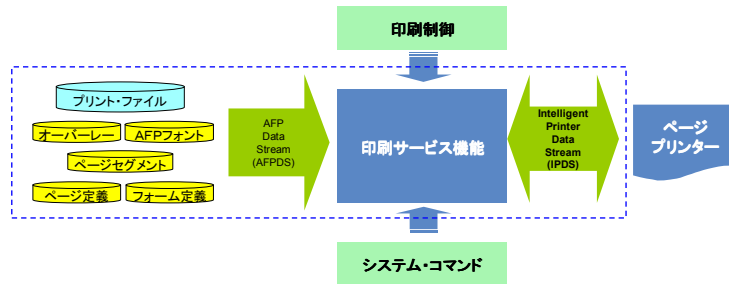


従来の帳票レイアウトについて	AFPの帳票レイアウトの考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・帳票のレイアウトには、印刷制御のための機能コードを使用します。 ・データの中に機能コードが埋め込まれるため一度利用すると特に保守に多大な工数が発生します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・AFPでは、データの生成と帳票フォーマットを分離させ、適用業務プログラムから帳票イメージの処理を独立しています。 ・帳票レイアウト開発/変更の際、印刷資源の変更のみで対応できるため開発保守の生産性が高い ・AFPアーキテクチャーの採用により適用業務プログラム/印刷資源の互換性が保たれ、お客様の資産を保護しています。
従来の情報配信について	AFPの情報配信の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・電子帳票/PDF配信/レガシーな印刷について統一した考え方がありません。 ・それぞれに開発スキルを身に付ける必要があります。 ・メンテナンスにおいてもそれぞれに負荷がかかります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同一の印刷資源/データで3通りの情報配信が可能です。 ・電子帳票 /PDF /レガシーな印刷(センタープリント、分散プリント) ・それぞれに開発スキルを身に付ける必要がありません。

AFPアーキテクチャーによる印刷システムのモデル

AFPアーキテクチャーによる印刷システムモデル

このモデルにおける印刷サービス機能は、PSF for z/OS、PSF/400、InfoPrint Manager (AIX/Windows)、InfoPrint ProcessDirector (AIX/Linux)を中心に構成されます。プリント・ファイルとAFP印刷資源(AFPDS)を入力データストリームとし、IPDSを出力データストリームとします。



この点線枠内がAFPアーキテクチャーに基づく構造であり、帳票の変更が生じた場合には、この点線内の印刷資源を変更することにより、アプリケーションの変更なしに対応できます。

AFPDS: Advanced Function Presentation (AFP) データ・ストリーム。

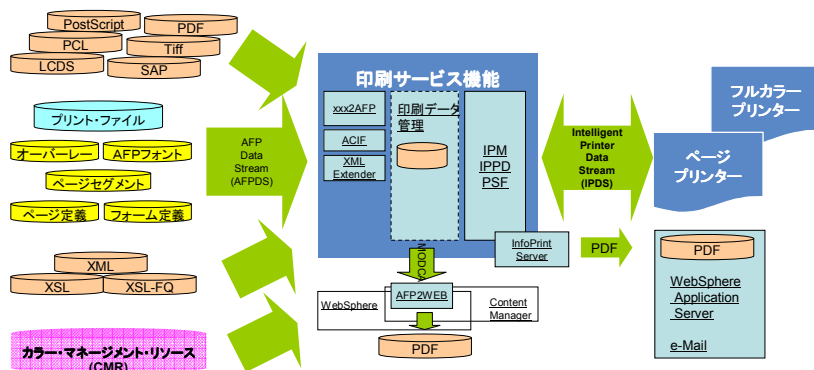
AFP環境で処理される表示データ・ストリーム。MO:DCA-P はAFP 交換データ・ストリームである。

IPDS: Intelligent Printer Data Stream (IPDS)。

印刷ページ上に定義されたどの点にも、テキスト、イメージ、グラフィックス、およびバーコードをユーザーが配置できる全点アドレス可能データ・ストリーム。

AFPアーキテクチャーによる印刷システムのモデル

- 1、拡張されたAFPシステム・モデルでは、PDFやPostScript、XMLなどをAFPDSに変換し、IPDS出力およびPDFへの変換をサポートします。
- 2、フルカラー印刷のためのAFPリソース(CMR)をサポートします。

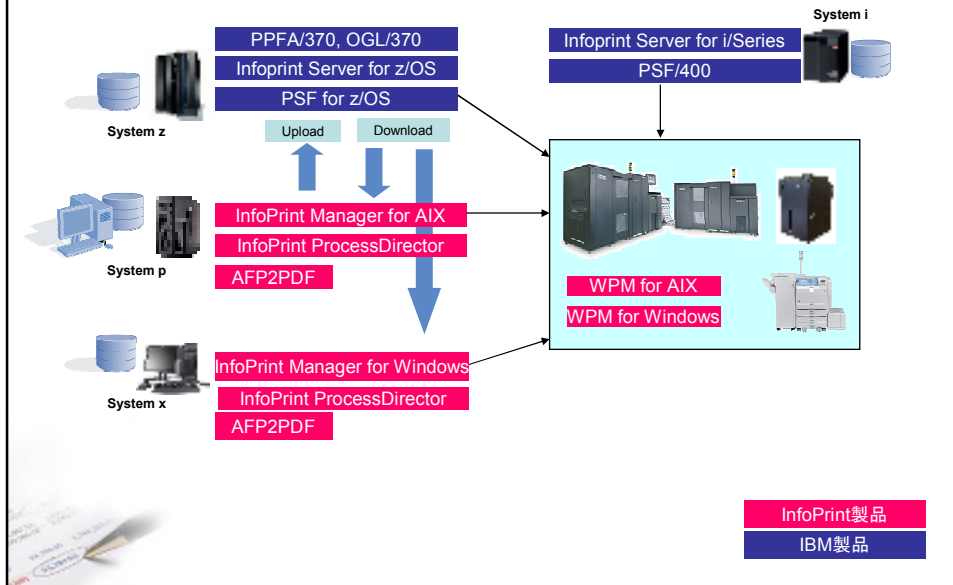


特に、フルカラー印刷のためにはカラーの情報量が多いため、その情報処理能力が高くなければなりません。AFPアーキテクチャーに基づいてできたデータは、ページ生成が高速処理ができるため、高速印刷に最適です。

AFP環境をご提供するソフトウェア その1

RICOH | IBM
InfoPrint by Ricoh Company

AFPアーキテクチャーに基づき、印刷環境を構築するために必要なソフトウェアです。



AFP環境をご提供するソフトウェア その2

RICOH | IBM
InfoPrint by Ricoh Company

AFPアーキテクチャーに基づき、印刷環境を構築するために必要なソフトウェアの役割です。

- ❑ InfoPrint Manager (IPM) (プリンターを制御するドライバー・ソフト)
- ❑ InfoPrint ProcessDirector (IPPD)
(プリンターを制御するドライバー・ソフトで、印刷管理ワークフローを提供)
- ❑ WPM(電子帳票化プログラム)
- ❑ AFP2PDF(PDF変換による電子帳票化プログラム)
- ❑ ACRIS for AIX(仕分けプログラム)
- ❑ AFPデザイナー(帳票設計ツール)
- ❑ パピルス・ドキュメント・システム(帳票生成ツール)
- ❑ MDEX (ソリューションコア)(他社システム移行ツール)

InfoPrint製品または取扱い製品

<ご参考: IBM製品>

- ❑ PSF (Print Service Facility)
プリンターを制御するドライバー・ソフト
- ❑ PPFA/370, OGL/370
フォーム定義、ページ定義、オーバーレイ、オブジェクトを生成
- ❑ Download for z/OS、Download Plus
スプールデータをInfoPrint Manager、InfoPrint ProcessDirectorなどの転送
- ❑ InfoPrint Server
PS2AFP, PS2AFP, AFP2PDFなど各種 Transform機能を提供
- ❑ フォント製品

IBM製品または取扱い製品

AFP環境をご提供するハードウェア

RICOH | TRM
InfoPrint by Ricoh Company

AFP連続紙プリンター



InfoPrint 4100 (53.3~100.6m/分) InfoPrint 75/100
InfoPrint 3000

AFPフルカラー連続紙プリンター



InfoPrint 5000 (128m/分)

AFP カット紙プリンター

モノクロ・レーザープリンター

シリアル・ドット・プリンター

ライン・プリンター



InfoPrint SP8200-DN1



InfoPrint SP8200-N50
InfoPrint 1756J
InfoPrint 1736J



InfoPrint 5579
InfoPrint 5577
InfoPrint 4247
5573



InfoPrint 6500
InfoPrint 5400

AFP環境を核としたソリューションの例

RICOH | TRM
InfoPrint by Ricoh Company

AFPアーキテクチャーをベースにしたソリューションをご紹介します。

バリュー	主要ソリューション	関連製品・サービス
トランス・プロモ活用の実現	トランス・プロモソリューション	トランス・プロモ コンサルテーション / InfoPrint 5000
事前印刷用紙の削減	カラー化ソリューション	InfoPrint 5000 / パピルス・ドキュメント・システム
帳票のマーケティングへの活用	帳票の戦略化ソリューション	パピルス・ドキュメント・システム
オフセット印刷のデジタル化による効率向上1	PODソリューション	InfoPrint 5000/ InfoPrint 4100 / 事前事後処理機/IPP
オフセット印刷のデジタル化による効率向上2	加除式印刷物 PODソリューション	InfoPrint 5000/ InfoPrint 4100 / 事前事後処理機/IPP
帳票印刷・発送の管理・運用コストの削減	ADFソリューション	ADF 構築サービス / IPPD InfoPrint 5000/ InfoPrint 4100 / 事前事後処理機
帳票印刷・発送のトラッキング	ADFソリューション	ADF 構築サービス / IPPD InfoPrint 5000/ InfoPrint 4100 / 事前事後処理機
帳票の誤送・誤配・誤印刷を防止	ADFソリューション	ADF 構築サービス / IPPD InfoPrint 5000/ InfoPrint 4100 / 事前事後処理機
基幹業務印刷の電子化	電子帳票ソリューション	電子帳票環境構築サービス / WPM / ACRIS
帳票電子化による閲覧	PDF化閲覧ソリューション	電子帳票環境構築サービス / AFP2PDF / IPM
PDF配信による業務効率化	PDF化配信ソリューション	電子帳票環境構築サービス / AFP2PDF / IPM
基幹業務印刷のオープン化	Web系印刷自動配信ソリューション	Web系印刷 自動配信構築サービス / WPM
お客様対応の効率化	帳票確認ソリューション	電子帳票環境構築サービス / InfoPrint 4100/100/75 / WPM
マルチホスト環境でのプリンター統合化	プリンター統合ソリューション	プリンター移行サービス / MDEX / IPM

■ : 本日のセッションにて説明させていただきます。

■ : 25日のセッションにて説明させていただきます。

まとめ

AFP(Advanced Function Presentation)は、約25年の歴史がある統一されたプリンティング・システムのアーキテクチャーです。

このAFPアーキテクチャーに基づき、過去に設計された帳票が最新のAFPプリンターでそのまま印刷が可能で、

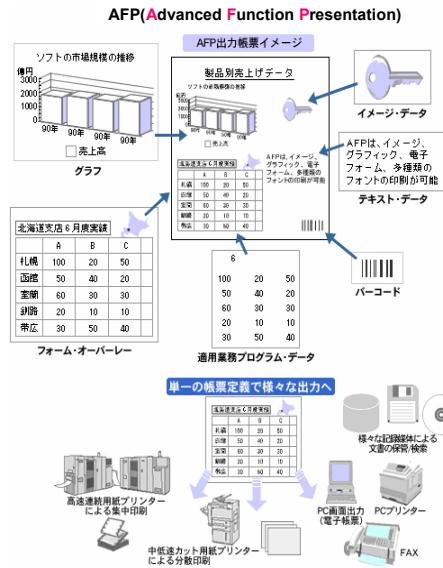
「お客様の資産の保護」が実現されるとともに、同一の帳票定義を使用して、

「さまざまな出力媒体に全く同じ出力が得られる」柔軟な運用体制の構築が可能になります。

また、信頼性の高いエラー・リカバリー機能により、**「重要な企業データの印刷に欠かせないデータ保水性」**を提供します。

この「資産の保護」や「さまざまな出力媒体に全く同じ出力」が実現できているのは、AFPの考え方が確立された設計思想に基づいて出来上がってきたからです。

RICOH | TRM
InfoPrint Solutions Company



InfoPrint.com/jp



InfoPrint Solutions Company